

'71

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 607 号

1971.6.15 (火)

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ☎ 5775

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and
better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all
concerned?

隔りを取り除こう。

出席報告

| | | |
|-------|-------|--------|
| 本日の出席 | 会 員 数 | 63名 |
| | 出 席 数 | 40名 |
| | 出 席 率 | 63.49% |

欠 席 者 阿部(襄)君、荒明君、長谷川(文)君、橋浦君、平田君、早坂(徳)君、市川君、石井君、五十嵐(八)君、田中君、金井君、今間君、今野君、三井(健)君、男網君、大川君、廖君、齋藤(栄)君、齋藤(信)君、笹原君、佐藤(忠)君、鈴木(弥)君、手塚君

| | | |
|-------|-------|--------|
| 前回の出席 | 前回出席率 | 79.03% |
| | 修正出席数 | 55名 |
| | 確定出席率 | 88.71% |

マークアップ 藤田君—米沢 R C
阿宗君—新庄 R C
新穂君—酒田 R C
安藤君—温海 R C
阿部(公)君、佐藤(忠)君
—鶴岡西 R C

ビジター 逸見啓一君—山形 R C
高橋仁三君—寒河江 R C
佐藤五右門君—温海 R C
五十嵐正雄君、羽根田正吉君、
桜井清君、原田行雄君、石寺龍象君
菅沢久弥君—以上 鶴岡西 R C

会長報告

先般シドニーで開かれた世界大会に行かれ、その帰途張先生と嶺岸さんがお寄り下さったと思いますが、シンガポールクラブからお礼状が届いております。

ユアレターアドレスをもらったとのこと、いわゆるメッセージをもらったということでこれは覚えがありますが、同時にカーネーションを沢山いただき有難うということです。

カーネーションのことは覚えがなかったので、張先生から伺いましたところ、張先生がお出でになるとき母の日のカーネーションの造花を沢山持参して付けて上げたとのことです。

それから、はっきりしませんが、ブラジルのサンパウロロータリークラブから、ブラジルの事情を精しく書いて、悪意ある分子が宣伝している中傷事項があるが、ブラジルをよ

会報はご家族みんなで読みましょう

く理解して欲しいという内容のような手紙がきています。この2つを回覧します。

次に広済寺さんのところのロータリアンの車の駐車についてですが、当寺に墓参以外の方の駐車ご遠慮下さいという札が張ってあります。併し例会に出席する方々の車は、本堂に向って御辞儀だけしていただければよいと住職の了承を得たので報告します。急用あってくる車に邪魔にならないようにして利用下さい。

お盆の13日は別としても、そのようにお含みねがいます。

新会員 小松広穂君の紹介 嶺岸光吉君

小松広穂さんは、本町二丁目における丸富商店という衣料品問屋の社長で、見たところ非常に恰幅のいい方です。なお来年度インターハイのサッカー部の副会長をやられるスポーツマンであります。今後よろしくおねがいます。

なお小松広穂君より入会に係る挨拶がなされました。

ファイアサイドミーティング開催について

鈴木善作君

今年度の初めに、ロータリー情報委員会ではファイアサイドミーティングを実施しました。しかしその後新会員の方も数名入会されたので、会長から再度ファイアサイドミーティングを行うようにとの示唆があったので、明日午後6時当ひさごやにおいて実施することにいたします。会費は1,000円といたします。それで新会員の方は是非御出席ねがいます。また前会長さんはじめ歴代の会長さん、幹事さんも御出席の上、このミーティングを意義あらしめるとともに、いろいろ御教示御指導をねがいます。また会員の方々からなるべく沢山の御出席をねがいます。

三井賢二君

来る20日山形市で举行される地区協議会に出席なされる8名の方は、例会終了後3分間居残り願います。

鹿児島からの来訪者のことと、当クラブ発足の頃の思い出

安藤定助君

最近、鹿児島西ロータリークラブの鮫島さんから細かい御手紙をいただきました。その要点として、1つはこちらのインターアクトの地区大会に、是非鶴丸高校を中心に鹿児島インターアクトの参加を要請しておいたところ、目下その希望に添うように準備中とのことでした。ただ、鶴丸高校の第1回インターアクトのOBで、一橋大学を卒業された平形君は是非共参加させるとのことでした。

次に鹿児島荘内会の一行、末吉市長を団長として一昨年の盟約式の返礼のため鶴岡を8月に訪問されるという予定でしたが、これは都合で9月に延期になるということでした。

またそれとは別に青少年だけを盟約の条項の実行のため8月に10名位派遣することが、市との基本的折衝が纏り、目下細部の準備中とのことでした。

以上のことをお伝えいたします。

さて突然に6月9日即ち当クラブの12周年の創立記念日に関連して、当時の幹事として何か思い出を語るようにとのことですが、私は6月になってから仕事が繁忙を極め出張ばかりしており、頭ももやもやして、纏ったお話は出来ませんが、思いつく儘にお話し申し上げることにいたします。

当時丹念に記録して会報をつくっていたので、夫れをみれば、或程度纏ったお話も出来たと思います。

何と云っても12年前のクラブの創設当時、或いは創設以前から創立総会、チャーター、例会等、これらに関連して一番最初に思い出するのは安斎徹先生の本当に友情に満ちた、しかも特別代表としての非常に責任感の重い、あの援助だったと思います。

これは、うそのようですが、12年前の汽車便の不便の時期に、山形から先生は毎週お出でになって呉れたのであります。勿論創立総会までこぎつけるところの書類その他の申請の手伝も、例会のリードの仕方も、例会毎にお出になられてロータリー精神の本当の神髄を教えていただきました。

しかしあの頃の先生の御指導をこの席に入れたならば、会員の皆さんもロータリークラブの厳しさを痛感されたことと思います。た

だその頃はロータリークラブは素晴しく立派なもので、一面素晴しく難しいものだということ Charterメンバーには当初から因果を含められたのです。それで一生勉強しなければ、安齋先生の即ち特別代表の云うことをきいていないということで、折角世界的に伝統のあるロータリー精神を傷つけてしまうことになり、これではならぬという有識者の責任をかりたてられたのであります。

そのような事情で、皆が安齋先生の教えを一生懸命におききしたので、興味あるお話などは全然といってもよいほどなかったのです。

そのように申し上げると、安齋先生の厳しい一面を語るようになりましたが、そうでもなく本当に慈父としての恩情こもる、即ち何とかして皆を立派なロータリアンとして育成するという配慮があったのです。それで前にも申しましたように、半年以上というものは毎週遠路御足労をおかけして、ここまで足を運んでもらったのです。先ずこの思い出が一番深く感じられます。

それから、当時くる書類は全部英語でした。今みたいな日本語は皆無と言ってもいいほどでした。特に私など英語は全然駄目なので、どうしようかということで、高校の先生を2~3チェックし、単語を拾って重要そうな書類は交互に先生を廻り和訳していただきました。

うろおぼえの単語を拾って、書類の重要か否かを決めるのですから、誠にあやしいもので、当時のガバナーは、北海道の札幌の真崎ガバナーでした。この奥さんが名副官で、実にロータリーの事務に精通された方で、ボヤボヤしているとすぐ電話がかかってくる。或は電報がくるという具合で、難しい英語の単語を拾いました。

単語を拾うだけでも一晩かかることがありつくづく学生時代にもっと英語の勉強に熱を入れるべきであったと痛感いたしました。そんなことでまがりなりに英文をなんとか内容をしりながら、また提出するものも人たのんで英文にして出したという英語のつらさが一つの思出になります。

次には、この地域では当時山形しかクラブがなかったのです。従って欠席するとメークが大変困難でした。それでむしろ当時のチャーターメンバーでは始終東京にお出でになり

東京にメークするためさほど苦勞なさらぬ方もありました。我々は休んだら大変でメークの仕様もないということで、おのずと当時の出席率は良好であったと気憶しております。

その後年々クラブが出来て現在は県内のクラブ数は倍以上にもなり、ちょっと30分も走れば酒田があり温海があるというメークのためには便利な時代になったと思います。そのメークのつらさも思い出として深く残っております。

そのお蔭で小花先生は12年の私も10年のパッチを頂戴している次第であります。

それから、今思い出しましたが、スマイルボックスというのが何のことかわからなかったもので、当時ボックスに入る金も少なかったのですが、スマイルボックスの第一号の方は、今は亡き佐藤真吾さんだったと気憶しております。

次に思い出深いのは、何といってもチャーターナイトであります。チャーターナイトということが、いささかあやしかったので(英語でくるので)ミーティング、とか、チャーターナイトとか、アクセンブリーとか、ホーラムとか、コンベンションとかも同様で、とに角先輩ロータリアンがふだんに使っている言葉が我々にはチンプンカンプンでした。そのチャーターナイトをやるということですが、みたことも聞いたこともない行事で、唯噂には大変なお祭さわざと承っております。チャーターナイトには、全国から先輩ロータリアンが集ってきてみられるので、下手なことをすると大恥をかくだというおどしのような情報が数々入りました。それで小花先生と相談したり、安齋先生に電話をするやら、手紙でおたずねするやらしても、解っている方は簡単におっしゃるが、こちらではちっとも想像出来ないもので、切羽つまって、恰度札幌東クラブにチャーターナイトがあるときいたので、小花先生にお願いで、先生から札幌までお出でになっていただき、チャーターナイトのモデルをみてこられたのです。そこで写真を数多く撮ってこられ、その写真をながめ先生のお話をききながら、チャーターナイトのプログラムを組んだのです。しかし全く自信がなくて、一つ一つ安齋先生におたずねをし、また当時は各委員会ほどなたもおわかりにならず、今日のように活動して呉れませんでしたので、即ちさわらぬ神にたたりなしの

たとえのような有様でした。

それで万事万締幹事に殆どがぶさってくるといふようなことで、料理屋のさわぎ、小間物屋の照会など、自らやらねばならぬなどで、私並にはそういった苦労もありました。

しかし当時は苦労どころでなく、やらねばならぬ一念で何とかかんとか形をつけたいという状態でした。

そういう次第でチャーターナイトが開かれたので、万事外の人には知らぬのだ、今日恐ろしいのは、先輩クラブからのビジターに、批判されるので、その方だけ注意しなければならぬということ自分で自分のペースでもって行けという調子で、会場の時計まで規正しました。その時計で、チャーターナイトをするという強引な一コマもありましたが、羽黒の観光や、途中で栃餅を差上げたことなどで大変喜ばれて、まがりなりに一応チャーターナイトも予期したよりは成果があつて終わったようであります。

その辺で大体無我無中の域は脱して、安齋先生のねんごろな御指導によって、例会の日数を重ねるごとに各委員会の活動もわかるようになり、しっかりしたロータリー精神を身につけながら兎に角一年を経過したといふようなことです。

いささか手前みそになりますが、当時は、各委員会の活動のパンフレットが年度始めに廻ってくるので、これを読んでも直訳語で、内容が我々に接したことの少ないものが多いので、誰もが読む気も起らない。また先程のように手も付けられないといふようなことで結局各委員会の委員会記録から全部幹事一任というような形になりました。それで殆んどの晩は、自分の用事が終ると10時11時からロータリーの仕事にかかって2時3時4時と、夜の明けることもたまたまありました。この一番の苦労は会報にしてもテープレコーダーなどなかったし、自分で幹事の用務を達しないから、お話の要点を書いて、記憶の去らないうちに、その晩のうちから徹夜をしながら会報をつくるのが大仕事。次には次回の例会の準備のために、皆さんに連絡をとったり、次回の委員会の活動を何をしたらいいとか、その準備などで、殆んど日曜日も休めずにロータリーの仕事に追いまわされました。

そういうお蔭で、4～5年間はロータリー博士のような顔をしてあれこれと動きもし、

また口を出してきましたが、その後なまけてさっぱり勉強してないというのが現況です。

先程申し上げましたように、どうも12年前のことで、いささか気憶もうすれておりますしおまけに出張げけして興味ある思い出ばなしをすることの出来ないのは残念です。この責任の残は、第一号の初年度の記録をたどって纏めて興味本意に何れかの機会に報告申し上げます。

会報閲覧について 安藤定助君

会報の閲覧のことでお諮りいたします。各クラブから会報が届いていると思いますが、これを例会のときに、好きな人がみられるように取計っていただけませんか。

特に姉妹クラブの鹿児島西ロータリークラブの会報は別冊とし、他は纏めて綴りこんでもよいと思いますが如何でしょうか。

会長の応え

大へんよい考えであるので、是非御期待に添うように取計いたいと思います。

なお最近の鹿児島西ロータリークラブから届いた会報には過般鮫島さん等がこちらにお出でのときのことながら大変詳しく記録されておりますので、皆さんからは是非ご覧ねがいます。

幹事報告

会報到着

鹿児島西RC、石巻東RC、鹿児島RC
会津坂下RC、塩釜RC

例会変更

山形西RC 6/21→6/20(日) AM8.50
県民会館(地区協議会のため)
山形北RC 6/24(木) PM5.30
亀松閣(クラブフオーラムのため)
新庄RC 6/25(金) RM6.00
一条 @ 1,000円(最終例会)

その他

次期会長に繰越金概算額を申し上げる要があるので、各委員会の立替金などあったら至急事務局に連絡を。